

社会教育施設建設基本構想の概要

■ 整備の概要・経過

旧役場跡地とその西側の旧役場職員駐車場に新しい社会教育施設と図書館を建設します。

敷地面積は約11,000㎡、建物面積は、約2,200㎡で、概算事業費は7億円を予定しています。また、国土交通省の社会資本整備総合交付金事業を活用し建設費の4割補助を受ける予定です。

現在の総合福祉センター（公民館）は、昭和44年に完成し、43年を経過し老朽化が著しく耐震性にも問題があり、平成18年「豊丘村村づくり委員会」、平成19年「庁舎周辺総合検討委員会」平成21年「文化施設建設準備委員会」の総意として『福祉センターに代わるもの（ホール含む）と図書館を旧役場跡地へ建設する』とまとめられました。

建設に当たり、平成23年9月に庁内検討委員会を立ち上げ、建設に向けての基本方針（下表）を確認し、村内1級設計士5人からなる設計士連合の協力を得て、たたき台となる『基本構想図案』を作成しました。

社会教育施設建設委員会を平成24年3月に発足させ、実施設計を行うための元となる基本構想の検討を行いました。

【基本方針】

- ① これまでの委員会からいただいている答申を尊重する。
- ② 村民が気軽に集まれる『憩いの場』となるよう旧役場跡地へ建設する。
- ③ 教育委員会は新施設内に置く。
- ④ 図書館は新施設に併設する。
- ⑤ 資料館は、当分現在のまま利用する。
- ⑥ 新施設は、現福祉センターを利用しながら建設し、建設が終わった時点で現福祉センターの取り壊しをする。
- ⑦ ホールのフロアは固定席とせず、全面フラットでステージを設け多目的に使用できるようにする。
- ⑧ 建物の色は、役場庁舎の色調に合わせる。
- ⑨ 公民館利用グループ・団体からの要望等をできる限り取り入れる。
- ⑩ 国からの補助金、公共施設整備基金を活用して建設する。

●社会教育施設建設委員会

基本方針・基本構想図案をもとに、平成24年3月7日、3月27日、4月19日、5月15日の4回開催しました。

実際に施設を利用する登録グループの皆さんなど、細部にわたって多くのご意見・要望をいただき、全体配置や平面計画などの基本的な設計内容をまとめ「社会教育施設建設基本構想（素案）」を作成しました。

■ 社会教育施設建設委員会（14名）

	組 織	役職など	氏 名
学識経験者	教 育 委 員	委 員 長	竹村 元志
	社会教育委員	委 員 長	貝原 豪
団体など	村 議 会	副 議 長	唐澤 啓六
	区 長 会	地 元 区 長	川中島 敏人
	自 治 会	地元自治会長	林 清光
	体 育 協 会	事 務 局 長	堀本 明一
	女 団 連	会 長	大塚 きしみ
	総合型地域SC	代 表	酒井 浩文
公民館	公 民 館 関 係	公 民 館 長	唐澤 克己
		登録グループ	富永 忍
		登録グループ	水野 政子
		登録グループ	寺沢 宜勝
図書	図 書 館 関 係	図 書 館 司 書	久保田 文香
		学校図書館司書	岡庭 穂波

■ 委員会で出された主な意見・要望

【全体の配置について】

- ・施設への進入路については、安全性確保のため通り抜け出来ないよう正面玄関付近に車止めを設置する。
- ・現存の立ち木(黒松・桜)・石碑は可能な限り残す。
- ・地元自治会から要望が出ている敷地内の水路の改修は、新施設建設に併せて行う。
- ・現図書館と新施設の並びは、全体のバランスを考えて設計する。

【社会教育施設(公民館)について】

- ・施設へは靴のまま入館できるバリアフリーとする。ただし、和室・調理講習室・多目的ホールは履き替えをする。
- ・ホールは、椅子席を固定せず、270人程度収容できる広さとする。
- ・ホールにはステージ下から引き出すサブステージを設置し、音響には十分配慮する。
- ・ステージには緞帳を設置する。
- ・ホール左側の壁には、踊り・ダンスが練習できるよう大きな鏡を設置し開閉式とする。
- ・学習室・会議室については、可動式パーティションを設置し、効率よく利用できるようにする。

- ・建物中央の広い廊下（オープンスペース）は、村民が作品展示などできる場所とし、ホール側の壁には展示ケースを設置する。
- ・オープンスペースは自由に飲食できる憩いの場所とし、自販機を設置する。
- ・新施設のトイレ数は、大きなイベント時を想定し、なるべく多く確保する。
- ・建物は、太陽光発電に対応できるものとし、全体を省エネ設計とする。

【図書館について】

- ・入り口に駐輪場を設置する。
- ・高齢者や足の悪い人が利用しやすいよう、駐車場から距離を十分考慮する。
- ・入り口近くに、ミニ公園など子ども達が遊べるスペースを設ける。
- ・図書館へは靴のまま入館できるバリアフリーとする。
- ・幼児コーナー・お話の部屋を設ける。
- ・幼児コーナーは靴を脱いで利用する。
- ・本棚は、司書がカウンターからすべて見渡せるような配置とする。
- ・学習室は設けず、窓際に学習コーナーを設置する。
- ・新刊・雑誌・パソコンコーナーを設置する。
- ・図書館地下には、村リサイクルセンター、図書館用の倉庫を設置する。

▼ 今後のスケジュール

- | | |
|-----------------|-----------------------------|
| ・平成24年9月から25年3月 | 実施設計・組織検討 |
| ・平成25年5月から25年6月 | 旧保健センター・有線事務所・教員住宅（旧図書室）取壊し |
| ・平成25年6月から26年3月 | 施設建設工事 |
| ・平成26年3月 | ありがとう福祉センターセレモニー |
| ・平成26年4月 | 竣工・竣工セレモニー |
| ・平成26年4月から26年6月 | 総合福祉センター取壊し・跡地整備 |

